

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス南浦和教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 5日		2024年11 月29 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 6人
○従業者評価実施期間	2024年 12月1 日		2024年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースを自由に変えることができる。巧技台、お子さまに合わせた教材が充実しており、配置も含めてよりお子さまが興味・集中して取り組めるような空間作りをしている。	お子さまに合わせた部屋の配置を職員で話し合いながら決めている。お子さまが興味を持ってもらうよう、手作り教材にも力を入れている。打合せの時間を多く取り、一人ひとりに合わせた細やかな支援を行っている。療育後も、療育の共有を行い、改善した方がいい場合は改善するよう話し合っている。	職員が療育の質を高めて、お子さま一人ひとりに合わせた療育を考えていく。職員全体で意見が言いやすい環境を整えていく。
2	保護者とのフィードバックの時間を多く取り、療育の様子を共有する時間や家庭や園での様子を話す機会を取っている。	こちらでの様子はもちろん園や家庭での様子、お困りごとや成長したことなど、なんでも話せるような関係を築いていくよう意識している。	保護者様が小さなことでも話したいと思ってもらえるような雰囲気作りを大切にしている。
3	お子さま一人ひとりを考えてプログラムを提供している。	好きなこと、興味があることから取り組めるよう教材の工夫をしている。ご利用者の興味・関心・課題から手作りおもちゃ・教材作りを行っている。	職員がお子さま一人ひとり合わせた支援ができるよう、新しい知識や情報を取り入れていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルを保護者への周知が不十分である。	マニュアルは作成されているが、契約時の説明のみで保護者への周知が不十分だった。	教室へ掲示をする。通信で訓練などの報告を行い周知する。契約時に丁寧に説明をする。
2	保護者も含めて交流の機会が少ない。	主に個別療育のため、保護者同士での関わりを持つ機会が少ない。	イベント等で保護者同士関わる機会やきょうだい含めて楽しめるイベントの企画をしていきたい。
3	家族支援プログラムの提供を行っていない。	イベントを開催はしているが、ご利用者のためのイベントが多い。 保護者がどのようなことに関心があるか、調査が不十分。	家族支援になるようなイベントを企画する。どのようなことを期待するか、保護者との関わりの中で要望を拾っていく。